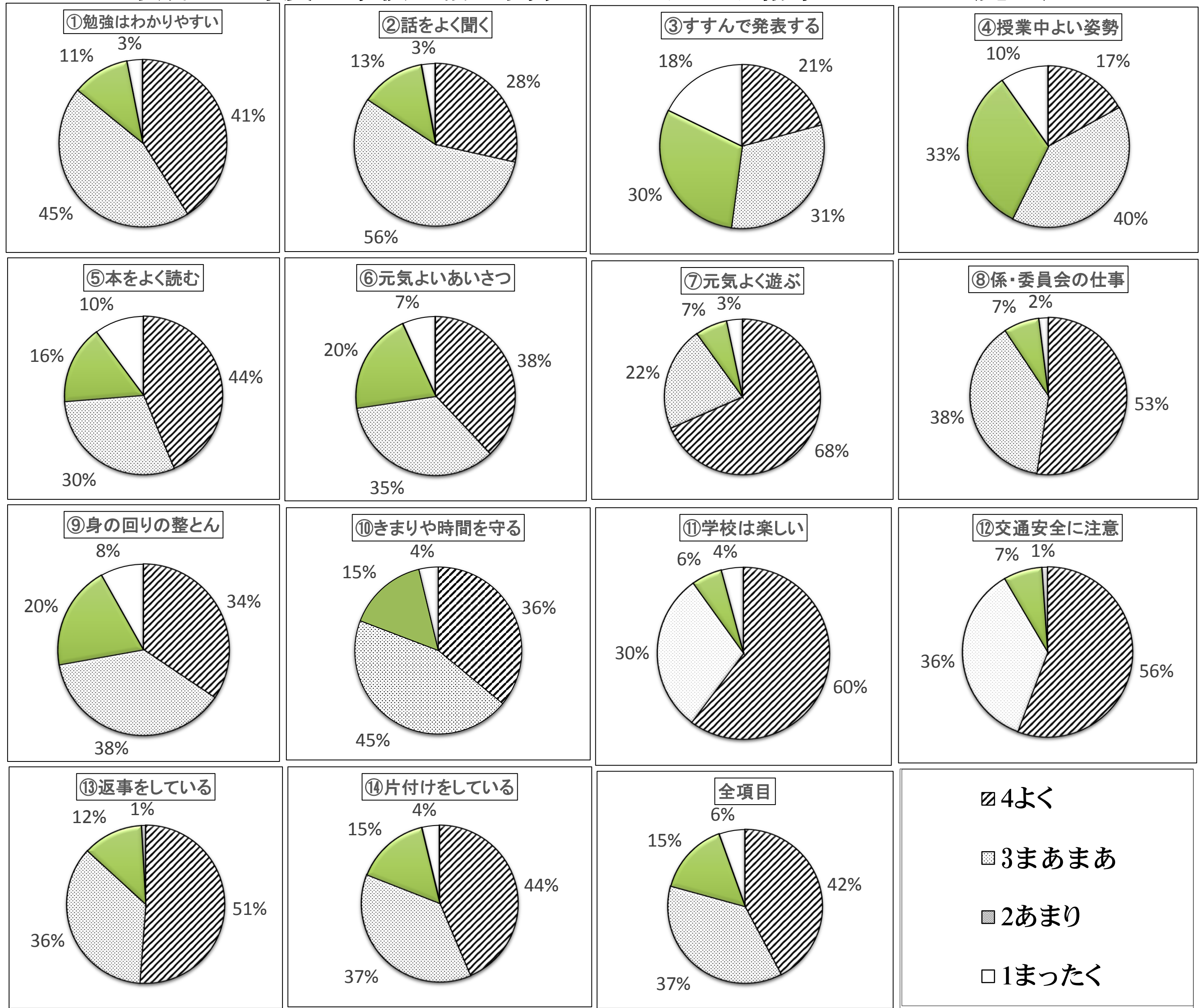


平成28年度 学校生活に関するアンケート結果のまとめ（児童）



児童が昨年と同じ項目で、自分を振り返るアンケートを行いました。その結果をお知らせします。

- ☆昨年度と比べて、肯定ポイント（4よくあてはまる＋3まあまああてはまる）が増えた項目は、①「勉強はわかりやすい」、③「すすんで発表する」、⑧「係・委員会の仕事」、⑩「きまりや時間を守る」、⑪「学校は楽しい」、⑫「交通安全に注意」の6項目でした。横ばいの項目はなく、残りの8項目は、わずかずつですが減少していました。
- ☆本校では、本年度から「アクティブ・ラーニング」を取り入れた教育活動の研究を行っています。その成果を知る上で、項目①「勉強はわかりやすい」と項目③「すすんで発表する」の結果には注目していました。両項目とも昨年度より1%ずつアップしていますが、大きくは変わっていませんでした。両項目とも学年が進むにつれて肯定ポイントが少なくなっていくと思います。学年が進むにつれて、学習内容が難しくなったり、周囲の目を気にしたりする児童が増えてくるので、仕方のないことではありますが、実践の成果が十分に出ているとはいいがたいと考えています。来年度も引き続き実践を積み重ねていきますので、経緯を見守ってください。
- ☆昨年度に比べて、最も肯定ポイントが減少した項目は、④「授業中のよい姿勢」で、5%減でした。特に、高学年では、半数以上が、「あまりできていない」「まったくできていない」と回答しています。実際に授業中の様子を見ても、ノートを書くときに背中が曲がり、目とノートの距離が近くなっている児童を多く見かけます。これは、視力の観点からいっても早急に改善が必要な項目です。ご家庭でも、悪い姿勢で勉強している姿を見かけたら、ぜひ呼びかけてあげてください。
- ☆項目⑥「元気よいあいさつ」は、7年連続で減少し、73%でした。特に、登下校時のあいさつや地域の人へのあいさつができていないので、学校へもいろいろと情報をいただきます。学校・家庭・地域が一体となって改善していきたいと考えていますので、ご協力をよろしくお願いします。
- ☆項目⑪「学校が楽しい」は、昨年度に比べて2%増です。この項目がアップすることは一番うれしいことなので、一安心です。しかし、「まったくそう思わない」と回答している児童が4%（18人）もいます。割合で行くと、クラスに1人いることになります。本校では、3学期に教育相談といじめアンケートを行いました。何か、問題があれば、担任を中心にすぐに対応するようにしています。ご家庭でも何か気づいたことがあれば、すぐに学校に連絡してください。
- ☆項目⑫「交通安全に注意」は、昨年度より2%アップし、昨年トップだった⑦「元気よく遊ぶ」を抜いて、全項目中で最も高い92%になりました。児童は、交通安全を意識して生活しているという実感があることはよいことだと思います。しかし、先日個人登校の様子を見てみると、信号が変わりそうになると走って渡ろうとしたり、信号待ちをしているときに信号を見ていなくて、青に変わっても渡れない児童が数多くいたり、大人目から見ると、十分に注意しているとは思えない行動もあります。登校時は通学団登校で安心して見ていられますが、下校時の学年別下校では、ヒヤッとする場面もあります。下校に付き添っていただいている生活支援員さんからもよく話を聞きます。自分の命は自分で守るという意識をさらに高めていきたいと考えています。